

京都市会だより

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>

第62号

平成24年(2012年)
7月15日発行

- 発行/京都市会
- 編集/市会事務局
- 〒604-8571京都市中京区寺町通御池上る
- TEL.075(222)3697
- FAX.075(222)3713

就任あいさつ



山岸 たかゆき
(伏見区選出 民主・都みらい)



大西 均
(左京区選出 自民党市議団)

私たち、5月市会定例会において、第79代市会議長並びに第87代市会副議長に選出されました。誠に光栄なことと存じますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。地方分権改革の進展に伴い、地方議会が地域住民の意思を的確に把握し、自治体の政策に反映させることができ一層求められており、地方議会が果たすべき役割と責任は、ますます大きくなっています。

こうした中、京都市会におきましても、市民の皆様に「見える市会」、その息吹が「伝わる市会」を一層推進するため、二元代表制の趣旨を十分に踏まえ、活発な議会活動を通じて、自治体の意思決定や執行機関の監視機能を担っていくとともに、政策提案能力の更なる向上に取り組む必要があると考えております。

そのため、私たち議員は自らの見識・能力を高める研鑽、努力を重ねながら、一層の議会改革に取り組んでまいりますので、今後とも皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

関西広域連合に加入するための規約改正案を可決



桂川左岸からの眺め

5月市会定例会

5月定例会が5月14日から5月28日までの15日間開かれました。今回の定例会では、井上与一郎議長と安井つとむ副議長の辞職に伴い、正副議長の選挙を行った結果、新議長に大西均議員、新副議長に山岸たかゆき議員がそれぞれ選ばされました。

議案については、市長提出議案27件、議員提出議案11件を審議しました。市長提出議案のうち、平成24年度一般会計補正予算など6件については、予算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、原案のとおり可決しました。

市税条例の一部改正など議案13件については、それぞれ担当の常任委員会で審査のうえ、全て原案のとおり可決しました。

さらに、監査委員の選任など議案8件についても、原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、夏の電力不足対策に関する意見書などを8件の議案を原案のとおり可決しました。

◆平成24年度一般会計補正予算など4会計補正予算

京都会館再整備、関西広域連合加入などに要する経費や水道の配水管の破損による損害賠償に要する経費等のほか、国民健康保険事業特別会計において、前年度の歳入不足を補う繰上充用に要する経費を補正するものです。

補正予算の規模は、157億8千万円となります。

◆関西広域連合規約の変更に関する協議

びこれに伴う関西広域連合規約の変更に関する協議に伴い、関西広域連合規約の一部を変更することについて、地方自治法の規定に基づき、関係地方公共団体と協議しようとするものです。

関西広域連合については、左記のコラムを御参考ください。



関西広域連合って何?



A Q 関西広域連合とは?
A 地方自治法の規定に基づき、分権型社会の実現のための主体的な行動として、府県域を越える広域課題の解決に取り組む責任主体となるとともに、国の出先機関の事務の受け皿となり、国と地方の二重行政を解消するために設けられた特別地方公共団体です。現在、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山县、鳥取県及び徳島県の7府県並びに大阪市及び堺市の2指定都市により構成されています。

A Q 広域連合の組織はどうなっている?
A 広域連合には、広域連合委員会及び広域連合議会が置かれています。広域連合委員会は、構成団体の長を委員とし、構成団体の多様な意見を的確

A Q 広域連合議会の議員はどのように選出される?
A 構成団体の議会の議員のうちから、構成団体の議会において選舉されます。現在の規約においては、人口250万人未満の指定都市の議会で選舉する議員の人数は、1人となっているため、人口約147万人の本市は、本市議会から1人の議員を選舉することとなります。

■定例会の経過

5月14日	本会議	会期の決定、議案の提案説明など
5月16日 17日	本会議	正副議長の選挙、予算特別委員会の設置、議案の委員会付託、代表質問など
5月16日 18・25日	予算 特別委員会	正副委員長の互選、一般会計補正予算の審査など
5月21日 22・25日	常任委員会	付託議案の審査など
5月28日	本会議	議案や意見書の議決など